

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S11-02-01		
施設名	防災スポット				
所在地	町屋三丁目15番6号（全10箇所）				
部課名	防災都市づくり部防災街づくり推進課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	161,868	33,046	0	128,822
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	-		職員数	0	0
構造	広場		階層	-	
面積	敷地面積			約1,300m ²	m ²
	延床面積				m ²
設置目的・経緯	オープンスペースの確保や地域における初期消火、救助活動の促進を図る。				
関連部署	防災課（防災課所有施設有）、道路公園課（整備工事）				
根拠法令等 設置条例	防災都市づくりに資するオープンスペース用地の取得に関する指針・荒川区防災スポットの整備に関する基準				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input checked="" type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	災害時だけでなく日頃から慣れ親しんでいただけるよう、協定により地元町会が日常の管理を行い、区は職員及び一部委託により施設管理を行う。 ・全10箇所 ※R2年4月1日現在				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			

施設基本データ等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	整備箇所数（累計）	3	9	10	10
に指定 に係る 等管理 費理					

備考					
----	--	--	--	--	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	1,992	2,610	618	国庫支出金	11,286	6,640	▲ 4,646	
維持補修費	1,150	1,075	▲ 75	都支出金	5,643	3,430	▲ 2,213	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	4	1	▲ 3	使用料及び手数料	0	0	0	
減価償却費	886	992	106	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	16,929	10,070	▲ 6,859	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	3,488	▲ 4,839	▲ 8,327	
その他行政費用	9,409	10,231	822	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	13,441	14,909	1,468	通常収支差額(c)+(d)=(e)	3,488	▲ 4,839	▲ 8,327	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	3,488	▲ 4,839	▲ 8,327	

貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
固定資産	有形固定資産	583,525	988,682	405,157	賞与引当金	0	0	0	
		土地	534,424	940,573	406,149	その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	50,513	50,513	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,412	▲ 2,404	▲ 992	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	583,525	988,682	405,157	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	583,525	988,682	405,157	
資産の部合計	583,525	988,682	405,157	負債及び正味財産の部合計	583,525	988,682	405,157		

備考	行政費用は用地費を除く防災スポット整備事業費であり、そのうち維持補修費は、清掃業務、樹木剪定業務等、維持管理に係る経費である。				
----	---	--	--	--	--

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	0.0	1	3	4.8	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	
	管理面積1㎡当たり年間コスト(円)	75,621	131,178	25,456	28,237	
	1日当たりコスト(円)	109,392	189,759	36,825	40,847	
	区民1人当たり年間コスト(円)	187	325	63	70	
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	防災区民組織によるスポットを利用した活動	目標値 -	-	3	3	
	実績値	-	-	2		
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	防災区民組織による防災用資機材置き場としてのニーズが高い。					
現状・課題	<input type="radio"/> 協定により地元町会が日常の管理を行っているが、災害時において防災区民組織による初期消火、救助活動の有効な拠点になるよう住民に周知するとともに、町会による防災スポットの活用検討が望まれる。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 現状の活動状況を踏まえ、必要な意識啓発を行う。					
議会、利用者等からの意見						

